



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社

コード番号 6402 URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佃 維男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門執行役員

(氏名) 中野 守康

TEL 088-845-5511

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,444	16.5	231	24.3	237	24.3	163	30.3
28年3月期第1四半期	2,097	18.5	186	4.1	191	3.5	125	7.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	29.46	—
28年3月期第1四半期	22.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,666	4,005	52.2
28年3月期	7,804	4,027	51.6

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 4,005百万円 28年3月期 4,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	33.00	33.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	33.00	33.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当21円00銭

平成29年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当21円00銭

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,693	4.6	403	3.1	414	2.9	269	4.0	48.47
通期	9,500	0.6	809	0.3	830	0.3	540	0.0	97.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	5,564,000 株	28年3月期	5,564,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	5,214 株	28年3月期	5,214 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	5,558,786 株	28年3月期1Q	5,558,832 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
3. 四半期財務諸表	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	P. 3
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
4. 補足情報	P. 7
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、アベノミクスによる一定の効果が見られ、雇用・所得情勢が堅調に推移したものの、足許の円高による企業収益への下押し圧力や、個人消費の依然とした弱含み等、総じていえば「踊り場」にありました。加えて、英国のEU離脱による日本経済への影響が、今後の企業の景況感や消費者マインドの重石となる懸念も残しました。

当第1四半期累計期間は、好調な期初受注残に加え、期中においても引き続き活発な生産活動を維持いたしました。その結果、前第1四半期累計期間に比べ増収・増益の結果となりました。

業績(数値)につきましては、前第1四半期累計期間に比べ受注高は97百万円減の2,641百万円(前年同四半期比3.5%減)、売上高は346百万円増の2,444百万円(前年同四半期比16.5%増)となりました。損益につきましては、営業利益は45百万円増の231百万円(前年同四半期比24.3%増)、経常利益は46百万円増の237百万円(前年同四半期比24.3%増)、四半期純利益は38百万円増の163百万円(前年同四半期比30.3%増)を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末残高に比べ137百万円減少し、7,666百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加257百万円、たな卸資産の増加133百万円はありましたが、売上債権の減少471百万円、繰延税金資産の減少72百万円等によるものであります。

負債は、前事業年度末残高に比べ116百万円減少し、3,661百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加220百万円はありましたが、引当金の減少164百万円、未払法人税等の減少155百万円等によるものであります。

純資産は、前事業年度末残高に比べ21百万円減少し、4,005百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上163百万円はありましたが、剰余金の配当183百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月12日の平成28年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,670,561	1,928,559
受取手形及び売掛金	2,455,901	1,984,734
商品及び製品	210,451	362,135
仕掛品	869,445	842,589
原材料及び貯蔵品	243,290	251,604
繰延税金資産	139,497	66,094
その他	20,916	30,786
貸倒引当金	△4,696	△992
流動資産合計	5,605,368	5,465,511
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	490,721	482,665
土地	1,254,363	1,254,363
その他(純額)	193,985	206,135
有形固定資産合計	1,939,070	1,943,164
無形固定資産	71,696	70,795
投資その他の資産		
繰延税金資産	73,730	74,408
その他	119,804	117,681
貸倒引当金	△4,921	△4,621
投資その他の資産合計	188,614	187,468
固定資産合計	2,199,381	2,201,428
資産合計	7,804,749	7,666,939

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,688,147	2,908,808
未払法人税等	160,054	4,735
賞与引当金	210,000	105,640
役員賞与引当金	70,760	2,367
製品保証引当金	38,000	35,000
その他	434,201	416,974
流動負債合計	3,601,163	3,473,525
固定負債		
退職給付引当金	167,038	178,110
その他	9,470	9,470
固定負債合計	176,508	187,580
負債合計	3,777,672	3,661,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	3,360,199	3,340,525
自己株式	△1,828	△1,828
株主資本合計	4,028,091	4,008,418
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,014	△2,584
評価・換算差額等合計	△1,014	△2,584
純資産合計	4,027,077	4,005,833
負債純資産合計	7,804,749	7,666,939

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,097,845	2,444,094
売上原価	1,562,093	1,837,693
売上総利益	535,751	606,400
販売費及び一般管理費	349,610	374,957
営業利益	186,141	231,442
営業外収益		
受取利息	17	18
受取賃貸料	4,234	4,395
その他	1,236	1,672
営業外収益合計	5,488	6,086
営業外費用		
為替差損	482	—
その他	6	20
営業外費用合計	489	20
経常利益	191,140	237,508
特別損失		
固定資産除却損	75	68
特別損失合計	75	68
税引前四半期純利益	191,065	237,440
法人税、住民税及び事業税	24,726	826
法人税等調整額	40,701	72,847
法人税等合計	65,427	73,674
四半期純利益	125,637	163,766

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載しておりません。

当第1四半期累計期間における生産実績、受注実績及び販売実績を製品の品目ごとに示すと、次のとおりであります。

① 生産実績

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	1,659,914	+0.7
高压洗浄車	430,001	+52.7
粉粒体吸引・圧送車	43,539	+102.0
部品売上	203,272	+7.1
その他	108,914	△4.1
合計	2,445,642	+8.5

- (注) 1 生産高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。
2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車の生産等が主なものであります。

② 受注実績

品目	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	1,725,038	+0.4	3,116,741	△12.0
高压洗浄車	406,733	+15.5	718,303	+28.5
粉粒体吸引・圧送車	—	—	183,700	+69.0
部品売上	203,272	+7.1	—	—
その他	306,020	△30.2	414,155	△12.1
合計	2,641,065	△3.5	4,432,900	△5.3

- (注) 1 受注高及び受注残高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。
2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車及び修理改造等の受注が主なものであります。

③ 販売実績

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	1,675,865	+8.1
高压洗浄車	456,650	+92.0
粉粒体吸引・圧送車	34,500	—
部品売上	203,272	+7.1
その他	73,805	△38.5
合計	2,444,094	+16.5

- (注) 1 販売高には、消費税等は含まれておりません。
2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車の販売及び修理改造等が主なものであります。